

目次

はじめに 2

第1章 デジタルとアナログの違い

・ 加速するデジタル社会	18
・ デジタル人間ドラマ	21
・ 逆張りしてポジションをスラす	23
・ 資料作りの遅い人の特徴	26
・ 感情を揺り動かすのはアナログ	29

第2章 図解力

- ・ アナログとデジタルのメリット・デメリット 33
- ・ 奇跡のリング 36
- ・ 木村氏のアナログ力 41

- ・ 箇条書きはもつともよくないメモのとり方である 46
- ・ 図解は頭快 48
- ・ 図解思考は鈍才を秀才にする 53
- ・ 社会人になれば勉強のしかたを変えるべき 57
- ・ あなたが初めて描いたものは？ 59
- ・ 右脳と左脳の違い 61
- ・ アイデアがどんどん広がるマインドマップ 65

第3章 ノート力

・青色ペンで記憶力を高める	74
・ファーストステップは手持ちのノートから	77
・ノートは見開き2ページで使う	79
・3本の線を引く	80
・図解の基本	86
・PDCAの進化形	90
・プロジェクトで一目置かれる図解のしかた	92
・覚えておくべき基本図形	97
・ペンの色を使い分ける	104
・復習することで確固たる知識として記憶	109
・書き損じた図は消さない	113

第4章 整理整頓力

- ・「図解力」をいっそう引き出す「整理整頓力」……………118
- ・整理整頓でいい連鎖を生み出す……………121
- ・使わない物を保存するコスト↓なかったときになんとかするコスト……………125
- ・ムダものを排除する……………126
- ・プラスの磁場をつくり出す……………130
- ・整理整頓の基本5S……………134
- ・デスクの使い方 ファンクションを考える……………135
- ・実践！ デスクの使い方……………138
- ・アイビー・リー2500ドルのアイデア……………149
- ・アイビー・リーのアイデアを応用する……………151
- ・潜在意識をうまく使う……………153
- ・「始末」ではなくて「未始」……………155

第5章 言魂力

・ピボット・フット	160
・言魂力	163
・思考が変われば……	165
・情けは人のためならず	168
・叱る・褒める	171
・ありがとう	173
・「ありがとう」はめったにないことに対する感謝が語源	176
・これでもいいのだ	178
・学ぶは真似ぶ	184
・イメージの力を活用する	188
・言魂によって精神が変わる	190

第6章 歴史力

・ 時間の荒波にもまれて……	196
・ 良質な体験を積み重ねる	199
・ 歴史を学ぶ価値	201
・ 1000冊マラソン	202
・ 歴史はデータベース	206
・ 1冊の本で数回読んだ効果を得る	208
・ 伊能忠敬の目標達成力	210
・ 忠敬のアナログ力	214
・ 日本を救った忠敬の地図	218
・ 正岡子規の「観る力」	219
・ 吉田松陰	224
・ 獄では獄でできることをする	228
・ 夏侯勝と黄霸の故事	231

参考文獻	246	おわりに	238
		・ 歴史を活用する	235
		・ 四季	233
